



## WEEKLY 名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 名古屋東急ホテル  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 加藤 重雄  
幹事 小林 英毅  
広報・会報委員長 鈴木 聖三

No. 12 ローターに輝きを (LIGHT UP ROTARY)

2014~2015年度 RI会長 ゲイリー C.K. ホアン

今日の例会  
第1519回 平成26年 10月 7日 (火)

### 優良従業員表彰

先週の例会  
第1518回 平成26年 9月30日 (火) 晴

### 友愛の日

#### ◆それこそロータリー

#### ◆四つのテスト

#### ◆ビジター紹介

#### ◆ゲスト紹介

米山奨学生 ドルゴル デルゲルマー様

#### ◆出席報告

会員 41 ( 37 ) 名 出席 26名

出席率 70. 27%

前々回 9/9 (修正出席率) 88. 57 %

#### ◆10月会員誕生日

加藤 重雄君 (10/1) 柵木 充明君 (10/10)

佐野 寛君 (10/19)



### 小林幹事報告

- 1) 本日11月3日の例会案内お配り致しております  
お目通し願います。  
11月4日 (火) ⇒11月3日 (月) 神楽家 12:30

地区からWFF広告協賛・チケットご協力が再度届いております。当クラブチケット申し込み状況  
現在19名 まだお申込みでない方は10月7日迄  
にご連絡お願いします

- 2) 次週例会後 指名委員会を開催致します。  
委員の方々のご予定下さい
- 3) 10月のロータリーレート 1ドル=106円と変更になりましたのでご報告致します
- 4) 東山スカイタワー招待券が届いております  
ご希望の方はお帰りにお持ちください

#### ◆吉田社会奉仕委員長より委員会報告

### 2014-15年度 地区補助金事業 《東山動物園アニマルトークサポートプロジェクト》 実施報告

2014年9月27日 (土) 晴

9月27日(土)、東山動物園にて随時行われている「飼育担当者による各動物の説明～アニマルトークリレー～」を支援するため、地区補助金を活用し音響機器のセットを寄贈した。

当日は、加藤会長、小林幹事、社会奉仕委員会を始め  
会員・家族15名。桜花学園 IAC21名が参加した。

先ず、橋川 央動物園長、黒邊 雅実副園長出席のうえ、  
動物会館レクチャーホールにて機器贈呈式を行い、目録・機器を寄贈し、園長より感謝状の贈呈を受けた。  
その後、会員・家族・IAC全員で園内にて東山公園秋まつりのPR活動と、東山動植物園応援募金を行った。

応援募金では、早速贈呈したばかりの音響機器を使用し、IACが思い切り声を張り上げて募金をお願いをした効果があり、動物園が用意した募金交換用の動物バッジが不足する程たくさんの応募があった。

真夏を思わせる晴天の中、全員社会奉仕に汗を流した一日だった。



◇東山植物園からの協力依頼について  
～パラグアイオニバス種子導入への力添え～

8月24日付にて東山植物園の伊藤悟園長より、植物園へのパラグアイオニバス種子導入について協力依頼がありました。

文書は本日のウィークリーに掲載されていますのでお読み頂きたいと存じますが、植物園の温室前にある前庭池で毎年直径2m程もある大きなオオオニバスが育ち、子供が乗せてもらっている写真をご記憶の方もあると思います。

そのオニバスは昭和25年に開催された子供博覧会の目玉として当時の水野耕一園長の熱意により、あるロータリークラブの仲介でアメリカのミズーリ植物園から種子を贈られたものだそうです。

「戦争に敗れた日本は荒れ果てている。子供たちに美しい花を見せてやりたい。当植物園では、いま子供博覧会を計画している。この博覧会にオオオニバスを咲かせたい。種があったらご寄付願いたい」とのメッセージを各国の主要な植物園に送り、真っ先に答えてくれたのがミズーリ植物園だったそうです。

その後、60年以上が経過しましたが、近縁交配の為か近年は直径が1m程度にしかならなくなってしまったという事です。

さて、皆さんご案内の事と存じますが、今、植物園では重文の温室解体修理工事が始まっています。その工事に伴い、ハスを咲かせていた前庭池も大幅な改修が始まっています。両工事は平成31年完成の予定だそうです。それに合わせてオオオニバスの種子を再導入し元の様な大きなオニバスを復活させたいというのが伊藤園長の願いであります。

今、昭和25年当時の物語を再び甦らせ、今回もロータリークラブの力添えにより先人達の思いを繋いで行きたいとの事です。

当初、植物園同士直接に依頼をすれば良いだろうとも思いましたが、その様な思いを受け当クラブにて力添えをする意味も十分あるだろうと判断し、理事役員会に提出して賛同を頂きました。

尚、戦後仲介したクラブを探しましたが、名古屋では当時名古屋ロータリーしかクラブがなく、問い合わせましたが不明な様であります。

5年先という気の長い話ではありますが、現在名古屋市では東山動植物園再生プランを実施中でもあり、当クラブとしては大変意義のある事業ではないかと存じます。当然予算的な問題もあり、複数年に亘りますので、継続的な委員会を設定し計画を立てて行きたいと思えます。勿論、本件が100%成功するという保証はありませんが、できるだけ奉仕を致したいと思えます。

現在、委員としては宮尾君、萩原さん、小林君、太田君、松岡君、福井君、吉田の7名でスタートの予定です。情熱のある方は是非お力を貸して頂きたいと存じます。宜しくお願い致します。



◆RIより会員増強認証ラベルピン贈呈

ロータリー会員増強への貢献に  
感謝の気持ちを伝えるために

「新会員推薦のための認証プログラム」は、新会員の勧誘に貢献した会員を称えるために国際ロータリー理事会が承認した新しいプログラムです。

これにより2013年7月1日以降にロータリーに入会した新会員の推薦者に認証ピンと裏当てが贈呈されます。裏当てには推薦した新会員の人数に応じて異なる色が使用されます。新会員を1人推薦した正会員には襟ピンの他にブルーの裏当てが贈呈され、推薦した新会員の数が増えるにつれて違う色の裏当てが贈られます。

ブロンズピン	萩原 喜代子さん	
ブルーピン	太田 和孝君	大谷 恩君
	谷口 優君	鈴木 理之君



加藤会長挨拶



スウェーデンで多くの社会福祉を学び、デンマークの首都コペンハーゲンへ移動、コペンハーゲンでは郊外で高齢者のケアハウスと障害者の施設を見学。ケアハウスではリクリエーションに積極的に参加しました。家族と交わりを持って脳に刺激

をし続け、当時はボケ防止といっていました。その後痴呆、そして現在は認知症と言っています。

日本でも高齢者のケアハウスを厚生省はさかんに整備させましたが、私は日本ではケアハウスはなじまないと考えていました。案の定、ケアハウスは整備しなくなり、サービス付高齢者住宅の整備に、社会保障費からでなく国土交通省の国家予算から整備させるようにしました。

デンマークと言えば人魚姫が浮かびますが、その人魚姫の小さいのにはびっくりしました。写真なんかで見ますと人間位の大きさかなと思いましたが、なんと小さく、最近ではよく盗まれるそうです。

デンマークも福祉政策はスウェーデンによく似ていて、高齢者高負担、消費税に類する税は25%。スウェーデンでもそうでありましたが、デンマークでも高齢者とは言わず、年金生活者と言われていました。

そして男女平等オンブズマン、他多くのオンブズマンがいて、児童のオンブズマンも最近できたと言っていました。私が特に注目したのが「男女が子どもと家事の責任

を分けあうべき事」でした。日本に介護保険が導入される前年の11月。1999年11月、愛知名古屋福祉オンブズマンとその提携施設の制度を導入しました。この時、名古屋市の高齢施設課長から呼び出され、オンブズマン制度をやめるように強く指導されましたが、私達は市民オンブズマンとは違います。あくまでも福祉のみのオンブズマンであって、オンブズマンの人達も名古屋市が持っている弁護士さんも入っていることを説明し理解してもらった。

《ガバナー月信10月号より》

■ガバナーメッセージ

ガバナー 近藤 雄亮

皆さんこんにちは。職業奉仕について少しふれてみたいと思います。1905年2月23日木曜日の夜、ポール・ハリスとその顧客であり、石炭の商売をしていたシルベスター・シールと一緒に食事をし、その席でポール・ハリスが知的職業人の為の新しいクラブの構想について説明し、そうした人々に社会的な目的のために団結するだけではなく、お互い実質的に助け合うのだと説明しました。会員一人一人が、それぞれ自己の特定な仕事、職業を一人で代表することにユニークな利点があるのだとポール・ハリスは述べました。ポール・ハリスが強調したことは、入会した会員は自然に友達となり、仕事上の知り合いにもなり、その結果互いに公正な取引をして互いの信頼感を深められるということです。所謂相互扶助の考えであります。二人が意気投合した後、鋳山技師のガスターバス・ローアと洋服商のハイラム・ショーレイと会って新しいクラブの主旨を説明しお互いの認識を深めロータリーが始まったわけです。従ってロータリーはなんとなく出来上がったのではなく、世の中で成功した孤独な4人の人間が、独自の交友を求め、交友は勿論のこと、単純な相互取引という手段を通じて各会員がお互いに大きな利益にあずかれるようなグループを作ったのです。これが1業種1人の会員制度の所以です。ロータリーの歴史の中で色々議論されてきましたが、ロータリーの目的の中で強調されている職業奉仕観、そして、言行はこれに照らしてからで始まる四つのテストが職業奉仕を考える基本だと思います。そしてこの職業奉仕こそがロータリー活動の原点だと思います。

次にロータリー米山奨学会について少しふれさせて頂きます。実はガバナーノミニーに指名され色々な会に出席し勉強するまで、米山奨学会の実態をあまり知らなかったのが、申し訳ないことですが、事実であります。しかし、少しずつ実態を理解する段階で、凄いい組織が世界で凄いいことをやっていることが分かってきました。奨学金を付与し支援することによって、奨学生と卒業生達が日本を理解し、母国と日本に平和と理解の懸け橋を作ってくれる、正に日本ロータリーの奉仕事業だということが理解できたわけでありです。卒業後日本で就職する人、母国に帰り就職する人さまざまですが、どちらにしても日本の言葉をはじめ、文化・慣習を世界の新世代の人達に広めてくれ、次世代の相互理解の伝道師になってくれています。私もガバナー賞の一つのチャレンジ目標を米山奨学会についてあげさせて頂きました。会長・幹事・会員の皆さん宜しくお願いします。

Let's walk powerfully as much as we can on a Busy Road.

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース  
《ハイライトよねやま174号》より

寄付金速報 - 10月の米山月間に向けて -

8月までの寄付金は前年同期と比べて3.4%増(普通寄付金3.9%増 特別寄付金2.5%増)約980万円の増加となりました。特に普通寄付金については、例年よりも早くご納入いただいています。多くのロータリアンの方々からのご寄付に厚く感謝申し上げます。

来月10月は米山月間です。

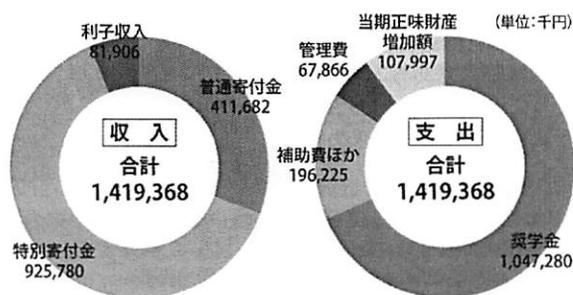
当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられ、また相続税も非課税となります。詳細は当会ホームページをご覧ください。よろしくお願いたします。

決算のご報告(2013年7月1日~2014年6月30日)

皆さまの寄付金はすべて奨学事業に

米山記念奨学事業は、皆さまから毎年いただく寄付で支えられています。

2013-14年度の寄付金収入は13億,746万円と、過去5年間で最高額となりました。奨学金や補助費などの事業費は12億4,350万円で、前年度に比べて1億円以上減少しました。これは主に、昨年4月から採用数を800人から700人へ縮減したことによるものです。事務費や人件費などの管理費支出は、資産の利子収入で賄っています。



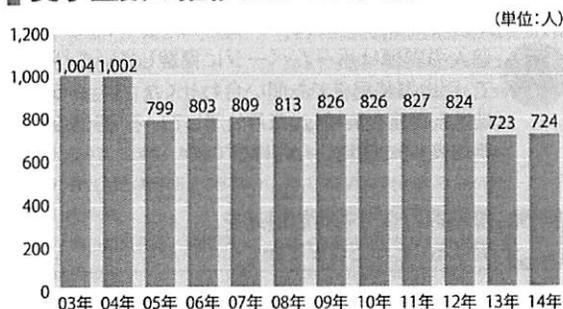
●収入の部 (単位:千円)

科目	2013	2012
寄付金収入	1,337,462	1,325,402
普通寄付金	411,682	411,107
特別寄付金	925,780	914,295
利子収入	81,906	86,210
収入合計	1,419,368	1,411,612

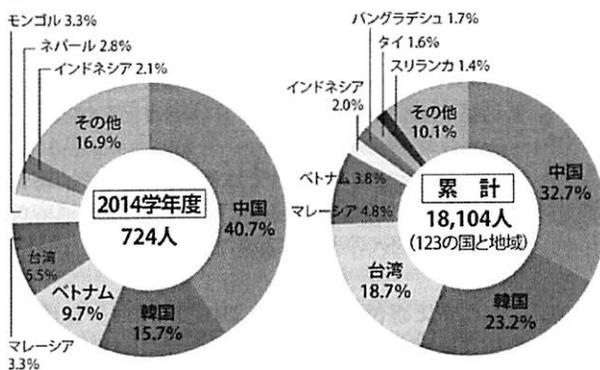
●支出の部 (単位:千円)

科目	2013	2012
事業費	1,243,505	1,358,799
奨学金	1,047,280	1,152,860
奨学生・学友関係費	47,884	43,242
地区関係補助費	44,807	48,889
世話クラブ関係補助費	28,720	32,820
広報活動・募金推進費	22,326	23,048
人件費	43,921	49,263
借室料	8,567	8,677
管理費	67,866	66,224
支出合計	1,311,371	1,425,023
当期正味財産増減額	107,997	▲13,411

## 奨学生数の推移 (2003～2014学年度)



## 国・地域別人数



ほか詳細は 米山記念奨学事業 豆辞典 2014-15年度版  
をご覧ください



### ロータリー希望の風奨学金支援

「ロータリー希望の風奨学金」へのご支援に  
感謝申し上げます

謹啓 名古屋千種ロータリークラブの皆様におかれ  
ましては、いよいよご健勝にてお過ごしのこととお喜び  
申し上げます。

この度は「ロータリー希望の風奨学金」プログラムにご  
支援をいただきまして、誠にありがとうございました。  
支援金 41,000 円を確かにお預かりいたしました。

厚く御礼申し上げます。

ご支援をくださる皆様のあたたかなお心が、遺児たち  
に前を向く力を与えてくださいます。

次世代を担う青年たちが進学希望を断つことなく未  
来への夢を膨らませること、それは日本の、とりわけ東  
北の、真の復興を支える大きな力となります。

これからも皆様の応援と共に、より温もりあふれた奨  
学金を目指して プログラムを推進してまいりたいと考  
えております。

今後ともよろしくお願い申し上げます。本当にありが  
とうございました。

謹白

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

## ニコボックス

加藤 重雄

会長職やっと3か月が終わりました  
これまでのご協力ありがとうございました  
これからもよろしくお願ひ申し上げます  
会員誕生日お祝ひ

小林 英毅

本日は囲碁会です 4Fにてお待ちしております

小山 雅弘

次男の留学先オーストラリア シドニーと、ニュー  
ジーランドへ夫婦で17日間行ってきました  
両国ともとてもステキな所で最終日にはシドニー  
マラソンにも参加しました  
三好さん留守中お世話になりました

鍋野 可幸

結婚54年経ちます  
今もラブラブの毎日です 生涯現役です  
ご夫人誕生日お祝ひ  
結婚記念日お祝ひ

福井 浩道

池森 由幸

大谷 恩

碓氷 美佳

萩原喜代子

宮尾 紘司

鈴木 理之

吉田 玄

林 永芳

太田 和孝

舎人 経昭

デギさん お帰りなさい

久しぶりの帰国はいかがでしたか

柵木 充明

佐野 寛

伊藤 健文

鈴木 聖三

和田 正敏

渡邊 源市

樗尾 富二

竹内 眞三

谷口 優

会員誕生日お祝ひ

婚記念日お祝ひ

会員誕生日お祝ひ

ご夫人誕生日お祝ひ

ご夫人誕生日お祝ひ

ご夫人誕生日お祝ひ

ご夫人誕生日お祝ひ

結婚記念日お祝ひ

結婚記念日お祝ひ

結婚記念日お祝ひ

合計 100,000 円



2015 年ロータリー国際大会

サンパウロ、ブラジル 6月6日(土)～9日(火)

近畿日本ツリストより旅行参加ご案内の概要が届い  
ております。詳細 事務局までお問い合わせ下さい

次回例会 : 平成26年 10月 14日 (火)  
秋季家族会

駒ヶ根・塩尻バスツアー